

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 平林 英男
編集 大旭支部広報委員会
発行日 令和8年8月17日
印刷 有限会社大塩企画

おおあさひ支部報

車には大きな死角が！

友部第二小交通安全ボランティア研修会



5月24日（日）、地域福祉センターともべで、笠間警察署交通課職員を講師に、友部第二小学校長、交通安全母の会も参加し、交通安全ボランティアを対象に研修会が開かれました。

交通課職員の講話

交通課職員から、車には前（4～5m）後（7～12m）左（4～5m）右（1



交通安全のルール・マナーを研修

話し合いから

頭ごなしに言っても子どもはわからない、本当に危ない時にはどうなるかを言う、子どもの受け取り方は子どもによる、伝え方を経験の中でみがいいてこ



交通安全ボランティア関係者にお礼の言葉を述べる友部第二小 久保木香澄校長先生

う、横断歩道の中で誘導するなどが話し合われました。また、早く気づいてもらうためにももう少し大きな黄色い旗にという要望が出されました。

取材を終えて

週に何回かの子どもたちと、自転車通学の中高生との挨拶の交換。てらいなく自然に行えるのはボランティアであればこそ。お互いに見知ることの第一歩に。

令和8年度、友部第二小学校交通安全ボランティア協力者は、33人です。4月1日現在、10人の方が辞められています。

大沢上 2	向山 保
八幡台 1	園部 正治
八幡下	岩田 幸雄
旭台団地 2	増淵 隆
旭台団地 3	阿久津英治
旭台団地 4	青木 清
旭崎 1	塙 豊次
旭崎 1	阿倍 幸雄
旭崎 1	山口しほ子
旭崎 1	飯塚 智二

長年にわたり、地域の子どもたちの安全の確保に多大なご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。また、岩田幸雄様、青木清様はご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



ブタナ

「素敵な名前が欲しい!!」

高橋 ヒロ子さん(旭台団地)

団地の中の公園にタンポポに似た小さな花が一面に咲いていました。夢中でシャッターを！ ※ブタナ（名前の由来は、フランスでの呼び名が「豚のサラダ」から）

令和8年度支部代議員会を開催

自然災害対応として、
特別会計を新設

令和8年5月10日笠間市地域福祉センターともべにおいて、令和8年度代議員会を開催しました。平林英男支部長の主催者あいさつに続き、友部第二小学校久保木香澄校長及び笠間市社会福祉協議会富施信行事務局長から来賓のあいさつをいただき、議事に入りました。

最初に令和7年度事業報告・収支決算報告を行い原案通り承認されました。次に自然災害等に速やかな対応をするため、特別会計を設けるなどの規約改正を提案し、質疑の結果原案どおり議決されました。次に令和8年度事業計画・収支予算を提案し、原案どおり議決されました。最後に役員改選ですが、支部長以下監事まで、7人全員留任となり、3期目となりました。

なお、審議経過の概要は、次のとおりです。



1 令和7年度事業報告及び収支決算報告について

(1) 事業報告について

7月に福祉推進員を対象に防災研修会を初めて行い、参加者の皆さんから、好評で継続実施の依頼を頂きました。また、懇談会としては、7月に子ども会、9月には高齢者クラブと行いました。10月の「輪投げ大会」は、3世代交流事業として、支部全体での取り組みとし、ボッチャの練習試合も行い、100人を超える人が友部第二小学校体育館に集まり、楽しんでいただきました。

また、グラウンドゴルフ大会は、青空のもと、元気溢れるプレーで、日頃の成果を発揮していただきました。また、配食サービスは毎月第1・第3火曜日、ふれあいサロンは毎月第2木曜日に行い、配食を通しての見守りや、サロンでの楽しいひと時を過ごしていただきました。

また、学校安全ボランティアの登下校時見守りは「児童の安心・安全を守る」として、

令和8年度 笠間市社協大旭支部役員名簿

支 部	役 職	氏 名	
支 部	支 部 長	平林 英男	 平林英男支部長
	副 支 部 長	後藤 政見 高間 香 伊藤由美子	
	会 計	納 米次	
	監 事	小野 武 井川小夜子	
役 員	支 部 委 員 代 表	鯉淵 哲治 (矢野下藤株) 田中 敬一 (大沢上2) 川井 優一 (大沢下2) 川又 義祐 (八幡台1) 須黒 健二 (旭平1) 星野 博己 (旭台団地4)	
	部 門 委 員 代 表	後藤 政見 吉田 正次 高間 香 前田 俊郎 片野 敏文 須黒 健二 渡辺 米子 伊藤由美子 寺門 常康 杉沼さち子	
支 部 委 員 (区 長)		鯉淵 哲治 (矢野下藤株) 鯉淵 拓哉 (原団地) 山田 保治 (旭平2) 米川 喜 (矢野下郷) 秋葉 博好 (清住町) 大本 聖一 (旭平団地) 中尾 健一 (大沢上1) 前田 俊郎 (若狭山団地) 池田 一美 (緑ヶ丘団地) 田中 敬一 (大沢上2) 関 厚 (旭台) 阿部 幸雄 (旭崎1) 鈴木 貴文 (大沢上3) 森 英三 (旭台団地1) 木村 実 (旭崎2) 相澤 博美 (大沢下1) 藺部 智子 (旭台団地2) 岡野 修 (サンステージ) 川井 優一 (大沢下2) 加藤 明 (旭台団地3) 関 勇美 (矢野下本郷) 川又 義祐 (八幡台第1) 星野 博己 (旭台団地4) 工藤 勤 (ヴィーブル旭台) 有村龍之介 (八幡台第2) 須黒 健二 (旭平1)	
部 門 委 員	総 務	◎後藤 政見 睦美 ○吉田 正次 米次 菊池美智子 小野 武 辻 睦美 納 米次 鯉淵 哲治	
	高 齢 ・ 身 障	◎高間 香 義祐 ○前田 俊郎 田中 敬一 川又 義祐 星野 博己	
	児 童 ・ 環 境	◎片野 敏文 隆文 ○須黒 健二 大本 聖一 鈴木 隆文 有村龍之介	
	女 性 部 (にじの会)	◎渡辺 米子 大澤わか子 ○伊藤由美子 井川小夜子	
	広 報	◎寺門 常康 智子 ○杉沼さち子 岩崎 恭枝 米田 智子 平林 英男	 支部代議員会

(部門委員の標記は、◎委員長・○副委員長を示す)

関係者から感謝され、ボランティア研修会では警察から、1年間登下校時の事故が無かったのも皆さんの尽力のおかげとの報告を頂いています。

(2) 収支決算報告について

下記収支決算報告のとおりです。

2 大旭支部規約の

一部改正について

代議員会及び役員会の参集者を現状に合致させたことと、自然災害等への対応のための特別会計の新設などを追加する改正を提案し、議決されました。

3 令和8年度事業計画

及び収支予算について

活動方針として「ふれあい、助け合い、思いやり」を掲げて、地域に密着した活動を展開します。

(1) 事業計画の主なもの

○福祉推進員に対する活動

防災関係の研修会の計画

○女性部（にじの会）の活動

配食を通じた見守り、ふれあいサロンなごみの活動による高齢者の支援

○児童の健全育成活動

登下校時見守り活動等による児童の育成支援

○高齢者、在宅介護者に対する活動

グラウンドゴルフ大会実施による健康維持増進の支援
在宅介護者とのふれあい事業

○三世代での活動

支部全体としての輪投げ大会の開催

○広報活動の推進

広報紙「おおあさひ」を年3回発行

(2) 収支予算編成とお礼

本年度より、一般会計と特別会計に区分し、一般会計は、前年同様の予算を編成し、特別会計は、一般会計からの繰り入れを行いました。

支部の財政は、地域の皆様方の会員会費により運営されています。会員の皆様のご理解とご協力にあためて感謝申し上げます。

4 役員改選について

支部長、副支部長3名、会計及び監事2名全員留任として承認されました。役員一同努力してまいります。皆様の引き続きのご支援、ご協力をお願いします。

令和7年度 決算報告

自：令和7年4月 1日
至：令和8年3月31日

単位：円

収入の部

項 目	予算額	決算額	予算比	付 記
繰 越 金	1,816,698	1,816,698	0	
会 員 会 費 還 元 金	1,000,000	877,000	△ 123,000	社会福祉協議会
福 祉 コ ミ ュ ニ テ ィ	50,000	50,000	0	社会福祉協議会
広 報 助 成 金	100,000	87,700	△ 12,300	社会福祉協議会
防 犯 ボ ラ ン テ ィ ア 助 成	0	30,000	30,000	(市) 危機管理課
雑 収 入	5,000	8,048	3,048	預金利息・祝金
合 計	2,971,698	2,869,446	△ 102,252	

支出の部

単位：円

項 目	予算額	決算額	予算比	付 記
会 議 費	30,000	21,338	△ 8,662	総会・役員会経費
総 務 費	30,000	30,000	0	役員活動費
通 信 費	15,000	15,000	0	諸事業の連絡経費
消 耗 品 費	15,000	5,960	△ 9,040	事務用品・他
事 業 費	1,000,000	740,676	△ 259,324	
(事 業 費 内 訳)				
児 童 育 成 費	100,000	18,000	△ 82,000	子ども会助成 3団体 太陽・旭平・青空
(支 部) 三 世 代 交 流 費	100,000	44,800	△ 55,200	輪投げ大会・他
高 齢 者 ク ラ ブ 助 成	60,000	60,000	0	6 団体：10,000 円 / 団体 寿会・若狭山・ときわ会・三友会・新生会・ひので会
グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ 大 会 費	70,000	65,249	△ 4,751	参加賞・賞品代：47,832 昼食代：17,417
に じ の 会 活 動 費	130,000	76,230	△ 53,770	総会費：0 研修会費：76,230
地 区 ふ れ あ い 交 流 助 成	100,000	25,000	△ 75,000	サロン「ひより」：10,000 旭崎1区：15,000
在 宅 福 祉 活 動 費	400,000	411,397	11,397	配食サービス(約45食/回)：288,549 85歳以上食事会：89,848 在宅介護者記念品：33,000
ふれあいサロン「なごみ」助成	40,000	40,000	0	第2木曜日/月
防 犯 ボ ラ ン テ ィ ア 費 用	0	14,900	14,900	備品(手袋)
研 修 費	110,000	76,270	△ 33,730	防災研修
支 部 広 報 発 行 費	280,000	279,360	△ 640	3回/年・他(諸経費)
予 備 費	1,491,698	0	△ 1,491,698	
合 計	2,971,698	1,183,504	△ 1,788,194	

備考：令和7年度収支残高は下記のとおりです。

収入合計：2,869,446円

支出合計：1,183,504円

差引残高：1,685,942円 次年度へ繰越する



おしゃれ なす



毎月第1・3火曜日、一人暮らしの高齢者宅に『手作りお弁当』を届けています。今年で31年目になります。「こんなにちは、〇〇さん」と一声かけて、生活の様子や健康状態を確認するなど、見守り活動も行っています。



おいしい手作りのお弁当と「にじの会」の皆さん

●5月の配食日の様子

①9時になると、市地域福祉センターの調理場に、にじの会の皆さん（この日は10人が参加）が集まってきました。今日の献立の打ち合わせをして調理スタート。

『今日の献立・内容』

- ・海老フライ（2尾）、サニーレタス、ミニトマト
- ・肉ジャガ、豚肉、ジャガイモ、人参、ピーズ豆
- ・ほうれん草、モヤシの合え物、カニ風、塩昆布
- ・ごま合え 絹さや

②調理が終わると配達

11時前に、少しでも温かいうちにと6方面に分かれて担当地区に向かいました。お互いに顔なじみ、「おいしいお弁当いつもありがとうございます」など笑顔でお話、とても穏やかな雰囲気でした。



今日も笑顔で元気です！

◎渡辺米子会長から

私達も元気に、そして衛生面にも十分気をつけて、お弁当作りを続けていきたいと思っています。調理に関心のある方、ぜひ一緒に活動しませんか。配食サービスについての問い合わせは、社会福祉協議会、にじの会、民生委員さんまでお願いします。

大旭支部で広がる！ 『ふれあいサロン』活動

「ふれあいサロン」は、参加者同士の交流や介護予防、健康づくりなどを目的に、楽しく仲間づくりを行う活動です。

大旭支部では「ふれあいサロンなごみ」「サロンひより」に続き、令和8年4月、新しく「ごきんじよ会」が活動を始めましたので紹介します。



上手にできました（折り紙や手芸など）

*ふれあいサロンなごみ

- ・平成30年4月開始
- ・旭崎新農村集落センター
- ・毎月1回・第2木曜日
- ・シルバーリハビリ体操、歌、落語、手芸など 昼食

*サロンひより

- ・令和6年4月開始
- ・旭台公民館
- ・毎月1回・曜日は調整
- ・リハビリ健康体操、歌声喫茶、輪投げ、ボッチャなど



みんなで歌おう歌声喫茶

*ごきんじよ会

- ・令和8年4月開始
- ・大沢下2・中3公民館
- ・毎月1回・第3日曜日
- ・シルバーリハビリ体操、散歩、輪投げ、ゲームなど



蝶鑑 ルリタテハ

5月末から11月ごろ迄数回発生し、成虫で越冬します。成虫は花はあまり好まず、クヌギなどの樹液にきます。幼虫はユリ科のサルトリイバラなどを食べて育ちます。



（平林）

あとがき

『おおあさひ139号』題字の背景色が、変わったことに気づかれましたか。広報委員5人で話し合い、広報紙が整理・保存しやすいように、年度ごとに色を変えていきたいと考えました。これからは「見やすく、読みやすく、役に立つ（ヒントになる）」広報紙づくりに努めていきたいと思えます。地域の皆さんの意見・活動情報・作品などをお知らせください。

市社会福祉協議会

支部担当まで

☎0296-77-0730